



# つなぐ みやぎの未来へ 土木のちから

～次世代に「安全・安心」と「活力」を引き継ぐ「持続可能」な宮城の県土づくり～

公開期間 2022年3月1日(火)～3月31日(木)

URL <https://doboku10.pref.miyagi.jp/forum/>



## コーディネーター

宮城学院女子大学  
現代ビジネス学部 現代ビジネス学科  
宮原 育子 教授

東京生まれ、横浜育ち。宮城大学の教員となり、初めて東北で暮らす。東北の自然、人、歴史に魅了され、2003年から豪雪地帯の山形県高畠町に家族と移住。仙台と高畠を往復しながら、都会と農的暮らしの両方を楽しんでいる。ジオパーク活動では、全国のジオパークを訪れ、地域の多様な自然や食文化に触れることとジオガイドとの交流を楽しみとしている。



## 震災復興、そしてこれからの歩み

東日本大震災からの  
復旧・復興の記録と未来のための  
新しいインフラ整備に向けて

宮城県 土木部長 佐藤 達也

東日本大震災の発災からこれまで宮城県土木部が取り組んできた復旧・復興事業の歩みを事例とともに紹介します。また、これからは、次世代に「安全・安心」と「活力」を引き継ぐ「持続可能」な宮城の県土づくりを推進していくためのメッセージを発信します。



## 基調講演

東日本大震災からの経験・教訓と今後の防災・減災と産業・地域づくり

東北大学 災害科学国際研究所長 今村 文彦 教授

研究分野 津波工学、災害科学

東北大学大学院博士後期課程修了。東北大学工学部土木工学科助手、同大学院工学研究科附属災害制御研究センター助教授、教授を経て、現在同災害科学国際研究所教授(所長)。東日本大震災復興構想会議検討部会、中央防災会議東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波対策に関する専門調査会などのメンバー、一般財団法人3.11 伝承ロード推進機構代表理事。



## Talk event ミライトーク

### 福祉と建築

～平時から災害時の対応、そして復興まで～

東北工業大学 建築学部長 石井 敏 教授

研究分野 建築学(建築計画、施設計画)

東北大学卒業、東京大学大学院工学系研究科修了。博士(工学)。現在、東北工業大学副学長。高齢者の居住環境、認知症高齢者のグループホームや介護施設に関する調査研究論文や著書多数。各種の設計プロポーザル審査員等も多く務める。主な著書に「グループホーム読本」、「小規模多機能ホーム読本」、「施設から住まいへ」など。



「あの時」の教訓と「これから」のインフラ  
～復興を乗り越えて、次の一歩のために～

東北大学大学院 工学部 工学研究科 久田 真 教授

研究分野 土木工学、コンクリート工学、維持管理工学

1990年京都大学を卒業後、東京工業大学、新潟大学、(独)土木研究所を経て2009年より現職。2014年に同大・工学研究科に設置されたインフラ・マネジメント研究センターのセンター長。この他、自治体の委員会等を多数歴任。



### 第一次産業が興す被災地の企業と地域経済

東北学院大学 教養学部 地域構想学科 柳井 雅也 教授

研究分野 経済地理学(産業地理、先端技術産業の立地、東北の地域経済)

仙台市生まれ。法政大学大学院地理学博士課程中退。桐蔭学園高校教員。岡山大学文学部助教授。富山大学経済学部教授。2005年4月より東北学院大学教養学部地域構想学科教授。1993～94年UCLA大学客員研究員。2013～14年ケルン大学地理学部客員教授。富県宮城推進会議幹事、復興庁震災復興関係委員、総務省ふるさとづくり懇談会委員などの要職を多数歴任。



### 「土木分野における震災復興の成果を観光交流に生かそう」

宮城学院女子大学 現代ビジネス学部 現代ビジネス学科 宮原 育子 教授

研究分野 地理学、地域の資源を活かした観光交流、観光による震災復興、ジオパーク

1975年から(株)日本旅行勤務。1997年東京大学大学院理学系研究科地理学専攻博士課程修了。博士(理学)。同年、宮城大学事業構想学部・宮城大学大学院事業構想学研究所講師～教授を経て、2016年から宮城学院女子大学現代ビジネス学部教授・同学部長を4年務めた。2018年宮城大学名誉教授。2019年から東北電力(株)社外取締役監査等委員。この他、自治体の委員等を多数歴任。



# 震災復興 フォーラム 特設サイト

公開期間  
2月14日(月)公開  
3月31日(木)まで



震災復興フォーラム(オンライン)は3月1日(火)より公開



## 全国の自治体からの応援職員 インタビュー

自然災害が多い日本で、被災した自治体と、支援する自治体との連携は、今後ますます重要度が高まると考えられます。そこで、「全国の自治体からの応援職員の方々が、どの様に被災地と向き合ってきたか?どんな課題があり、どんなことを工夫していたか?」などインタビューを通して描き出し、東日本大震災で得た「経験」と「知恵」を全国に発信します。



宮城県石巻合同庁舎

### 東京都職員

東部土木事務所 道路建設第一班  
荒木 成文 さん

派遣期間 R2.4年~現在

担当業務 道路・橋梁施設の復興事業に係る工程調整、関係機関協議、監督員補助など



### 愛知県職員

河川課 海岸整備班  
松井 賢治 さん

派遣期間 H28.4~H29.3

担当業務 海岸保全施設の復旧・復興事業に係る国土交通省等の関係機関協議、事業進行管理など

(左) 松井賢治さん、(右) 西山幸佐さん



### 富山県職員

宮城県石巻港湾事務所 工務班  
谷嶋 清重 さん

派遣期間 H24.7~H24.9、  
H30.4~H30.9

担当業務 港湾施設の災害復旧事業に係る工事発注、工事監督、関係機関協議、地元調整など



### 愛知県職員

河川課 海岸整備班  
西山 幸佐 さん

派遣期間 H31.4~R2.3

担当業務 海岸保全施設の復旧・復興事業に係る国土交通省等の関係機関協議、事業進行管理など

その他、「全国の自治体からの応援職員メッセージ」など企画・掲載しております。

## 復旧・復興ギャラリー

完成写真と地図を連動させ、復旧・復興の事業を身近に感じられる「復旧・復興ギャラリー」



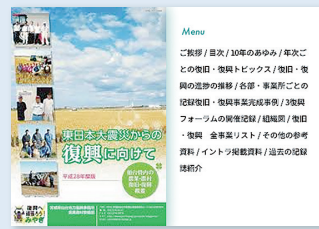
## オンラインパネル展

実施パネルや記念誌から、様々な取組みを確認できるPDFパネルを掲載。



## デジタル記念誌

復旧・復興に関する10年の記念誌をデジタルブックとして掲載。



## お問合せ先

宮城県土木部 土木総務課 企画調整班(宮城県庁 行政庁舎8階)  
〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号 TEL 022-211-3108

## 宮城県土木部 相談窓口

技術系公務員(総合土木・建築・電気・機械)を目指す皆さんのキャリアイメージ支援となることを目的に宮城県土木部の組織や事業、各職種の業務の紹介をしています。

業種紹介

